

」



鷺谷 忠博 (わしや ただひろ)

所属及び肩書き

日本原子力研究開発機構
ディビジョン長
燃料デブリ取扱・分析ディビジョン,
廃炉国際共同研究センター (CLADS) ,
福島研究開発部門

経 歴

1988年 動力炉・核燃料開発事業団 入社 (現、日本原子力研究開発機構)
入社以来、高速炉燃料再処理技術の開発に従事、2011年3月の福島第一原子力発電所事故を機に燃料デブリの性状把握・分析技術開発に従事。
IRID 組合員として、燃料デブリの性状把握・処置技術開発プロジェクトのプロジェクトリーダーを務める。2015年4月廃炉国際共同研究センター (CLADS) の発足に伴い現職となる。専門分野は、湿式及び乾式再処理、晶析技術、再処理機器開発、プラント設計、燃料デブリ特性把握研究。